

# コールドスプレー光触媒膜

## こんなことができます！

### バインダーなしで、樹脂部品へ光触媒を成膜可能な技術

#### 【従来の問題点】

- ✓ 従来技術は樹脂部品に光触媒を成膜するにはバインダーが必要であった。
- ✓ 光が当たると光触媒機能が発現し、バインダー、樹脂基材を劣化させてしまい、剥がれるという課題があった

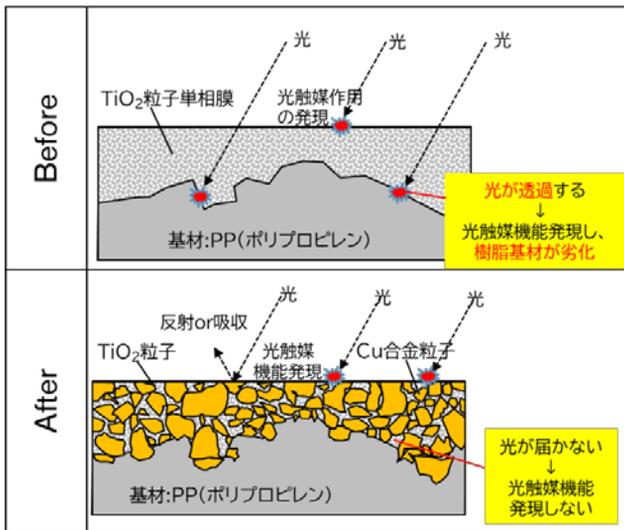
#### 【解決したポイント】

- ✓ コールドスプレー技術を適用することで、バインダー不要で成膜が可能。銅、SUS、亜鉛などの粉末を混合することで基材近傍まで光を透過させず、光触媒を剥がれにくくすることが可能

## 技術の概要

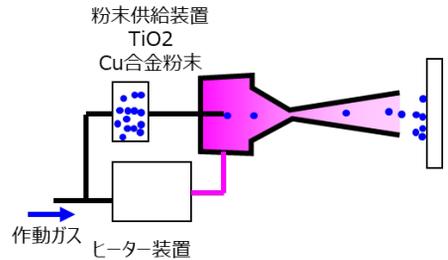
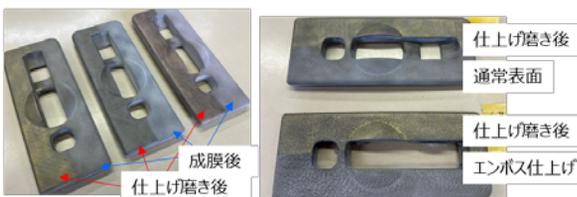
- 銅などの金属で遮光をすることにより、界面部で光触媒機能を発現させないことで基材を劣化させない

- コールドスプレーの技術で樹脂に光触媒、金属粉を打ち込む



- 混合する粉末、成膜条件、仕上げにより、色味や光沢の調整が可能

#### 樹脂製品への適用事例



## 発明者からのメッセージ

- ✓ 車の内装樹脂部品に耐久性が高い光触媒膜を成膜することを目的に開発
- ✓ 除菌、脱臭が必要な樹脂製品は多数あるので、多くの製品へ適用可能
- ✓ 製品によって要求機能がことなるため、成膜の条件検討が必要です

## 技術分野

- |  |   |  |
|--|---|--|
| <input type="checkbox"/> 電気・電子             | <input type="checkbox"/> 機械・加工            | <input type="checkbox"/> 情報・通信             |
| <input type="checkbox"/> 化学・薬品             | <input type="checkbox"/> 有機材料             | <input type="checkbox"/> 無機材料              |
| <input type="checkbox"/> 金属材料              | <input type="checkbox"/> 輸送               | <input checked="" type="checkbox"/> 食品・バイオ |
| <input checked="" type="checkbox"/> 生活・文化  | <input type="checkbox"/> 土木・建築            | <input type="checkbox"/> 繊維・紙              |
| <input checked="" type="checkbox"/> 農林・畜水産 | <input checked="" type="checkbox"/> 医療・介護 | <input type="checkbox"/> その他 ( )           |

## ライセンス情報

- 公開番号 特開2024-175237他
- 出願日 2023/6/6
- 発明の名称 樹脂部材
- 特許権者 日産自動車株式会社
- 代表発明者 伊澤 佳典
- 詳細資料 有
- サンプル 有
- 見学 無
- 技術指導の意思 有
- 実施実績 無
- 事業化実績 無
- 実施権許諾実績 無

## 連絡先

- 所属 福岡県知的財産支援センター
- 担当者 特許流通コーディネーター
- 電話番号 092-622-0035
- E-Mail ipc@joho-fukuoka.or.jp